

〈 選考試験・学費・奨学金 概要 〉 ※詳細は入学要項をご覧ください

選考試験

- ・書類審査
- ・日本語筆記試験(日本語能力試験N2程度の内容)
- ・面接

※入学希望者は本校へ出願する前に、学校についてよく知るため、体験入学や個別相談に参加してください。なお、体験入学などの日程に関してはホームページを参照してください。

出願方法

●出願先

トライデント 外国語・ホテル専門学校 入学事務局

●受付時間

9:00～18:00(日曜・祝日および12月25日～1月4日は休み)

●出願方法

出願受付期間内に、出願者本人が日時予約のうえ、入学事務局へ来校してください。

※入学願書は、トライデント 外国語・ホテル専門学校資料の中に入っています。

※出願に際しては、パスポート・外国人登録証明書を持参してください。

※遠方に在住して来校できない場合は、入学事務局に相談してください。

学費・奨学金制度

〈指定校推薦学費減免制度〉

トライデントが指定する国内日本語学校在校生、及び海外指定代理店経由者を対象とした学費減免制度です。

優遇内容：①入学金15万円減免
②授業料20万円免除(1年次)

初年度学費(指定校推薦学費減免適用後)

入学金	0円
前期授業料	320,000円
後期授業料	320,000円
施設・設備費	220,000円
1年次学費合計	860,000円

※ただし手続時に15万円を納入し、入学確定後に授業料より減額とします。

〈進級時特待制度〉

進級時、前年度出席率95%以上の留学生が対象です。

次年度授業料より10万円免除します。

〈日本語能力試験N1取得者奨学生制度〉

出願時に取得済みの学生→1年時授業料より5万円減免します。入学後に取得した学生→2万円支給します。

〈同窓会奨学生〉

卒業生で組織されている同窓会より、人物、学業成績が優秀で修学上経済的援助が必要な方、若干名に年額10万円を給費します。

〈私費外国人留学生学習奨励費給付制度〉

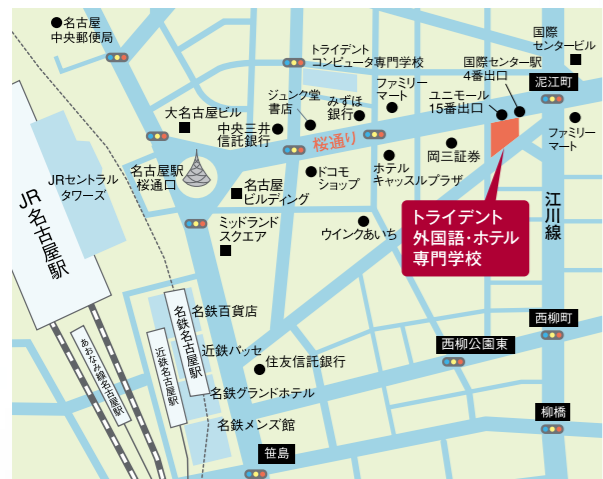
高等教育機関に在籍する私費外国人留学生で、人物、学業成績が優秀で、かつ留学生生活を続けていくために経済的な援助を必要とするものに対し、日本学生支援機構が行っている給付事業です。

TRIDENT

学校法人 河合塾学園 トライデント 外国語・ホテル専門学校

外国人留学生のための 日本語コミュニケーション専攻

学校法人 河合塾学園
トライデント 外国語・ホテル専門学校
 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-1-11
<http://gaikokugo.trident.ac.jp/>
 E-mail: tcl-info@kawai-juku.ac.jp
0120-391-603 TEL:052-582-1770



- アクセス**
- JR・地下鉄・名鉄・近鉄「名古屋」駅桜通口 徒歩5分
※ユニモール地下街15番出口すぐ
 - 地下鉄桜通線「国際センター」駅下車 4番出口すぐ

携帯サイトも活用しよう
<http://i.trident.ac.jp/tsl>

資料請求やオープンキャンパスの申込み、学校へのアクセス方法などがわかります。ブックマークに登録して便利に活用しよう!



学校法人河合塾学園は、個人情報を適切に取り扱っている法人として認定され、(財)日本情報処理開発協会(JIPDEC)から「プライバシーマーク」の使用を認められています。

河合塾の
ノウハウで
大学合格を
目指します!

2012
COLLEGE GUIDE

自分が希望する大学へ進学する。
河合塾のノウハウで、
大学合格率100%を目指します!



日本語コミュニケーション専攻 10のポイント

- Point 1 国公立大学受験対策**
国公立大学への進学を目指す学生向けに、専門科目(数学、総合科目、理科)を開講し、『日本留学試験』での高得点獲得を目指します。
- Point 2 大学受験に特化したカリキュラム**
大学受験に必要な小論文対策を開講し、「論理的思考能力」や「書き方のノウハウ」を学ぶとともに、情報収集と分析、書くトレーニングを行います。
- Point 3 英語対策で実力アップ**
国公立大学への進学を目指す学生向けのTOEIC®対策と過去問演習など、実践的な入試対策もあわせて行います。
- Point 4 各分野の専門講師がきめ細かく指導**
日本語科目はトライデント日本語学科の講師が担当、専門科目は「日本留学試験」を熟知した河合塾講師が担当し、きめ細かく指導します。



Point 5 日本留学試験に対応した年間スケジュール
『日本留学試験』後は、大学独自の試験対策(日本語・学科)や面接・小論文対策を重点的に行います。

Point 6 充実した学習環境
情報センターではインターネットを自由に使用でき、TOEIC®はe-learningも利用可能です。

Point 7 豊富な進学情報
大学のパンフレットや過去問題など進学資料の閲覧と貸し出し、卒業生による受験アンケートなど入試の実践に役立つ資料も閲覧できます。

Point 8 進学サポート体制
チューリアルで大学入試情報を定期的に提供し、出願書類のチェックをはじめ、面接練習から合格後の入学手続きまで一貫してサポートします。

Point 9 チューター制度
留学生専門の担当者が常駐していますので、在留資格関係の手続きや生活面の不安など、安心して相談できます。

Point 10 名古屋駅より徒歩5分
通学に便利なキャンパスには、専門学校トライデントの学生が多数在籍しています。学校生活や行事を通して交流する機会がたくさんあります。



授業紹介

	現代社会 地理、歴史、現代社会、経済など小論文を書くうえで必要な幅広い知識の習得を目標とする。		TOEIC®対策 英語の総合的なコミュニケーション能力を判定するTOEIC®は、出題形式に慣れれば高得点が期待できるテストである。テストで必要とされるビジネス知識を含め、リスニング・文法・読解の全分野にわたり、出題形式に添った実践的なトレーニングを行う。		総合英語 文法、読解、単語力の強化を中心に、過去問演習など実践的な入試対策もあわせて行う。
	小論文対策 論理的思考能力や文章構造、論理構成を理解するとともに、出題テーマに関連した素材の収集や分析と書くトレーニングを行う。		キャリアデザイン 「大学で何を学び、卒業後はどうなりたいのか」自分の将来設計に合わせた大学選びを通してキャリアビジョンの構築を図るとともに、実践的な志望理由書の作成、面接対策を行う。		

時間割例(1年次)

	9:20~10:50	11:05~12:35	13:35~15:05	15:20~16:50	17:00~18:30
月	総合日本語 I (文法)	総合日本語 I (文法)	TOEIC®対策	日本留学試験対策(数学 I)*	日本留学試験対策(数学 II)*
火	総合日本語 II (文字・語彙)	総合日本語 II (文字・語彙)	日本留学試験対策 I (読解)	日本留学試験対策(理科)*	
水	総合日本語 III (読解)	総合日本語 III (読解)	日本留学試験対策 II (聴解)	チュートリアル	
木	総合日本語 IV (聴解・文章表現)	総合日本語 IV (聴解・文章表現)	日本留学試験対策 III (聴読解)	キャリアデザイン	
金	日本留学試験対策 IV (記述)	現代社会	日本留学試験対策(総合科目/理科)*	小論文対策	

*は文理別の選択授業です。開講科目については変更する場合があります。

講師の声 **日本語を学び、それを生かす。理想の未来を築きましょう。**

将来の夢は何ですか。どんな未来が皆さんを待っているのでしょうか。日本語を学び、それを生かす。大学進学はその第一歩です。そのために今、何をすべきか、目標達成のためにどうしたらいいか、悩んでいるかもしれません。私たち講師が皆さんと一緒に考えます。日本語、英語、入試科目などの各講師が今までの経験に基づいた適切なアドバイスをして学習の手助けをします。理想の未来のために、トライデントと一緒にがんばりましょう。



荻原 美穂 先生
日本語コミュニケーション専攻
コーディネーター

先輩からのメッセージ(日本語学科卒業生)



賀 君萍さん
(出身国：中国)
明治大学
商学部

私は大学の文科系を選びましたから、日本留学試験は数学Iと総合科目を受けました。私の経験から言えば、数学Iは基礎能力を試すものなので、基礎問題をマスターするのがポイントで、ここで点数を捨てないようにしましょう。総合科目は内容が多くて範囲も広く、日ごろの積み重ねが大切で、問題集を繰り返し練習したり、新聞を読むのもいいでしょう。日本語科目については、1級と違って試験内容は応用能力なので、聴解と読解力を高めるのは重要です。
また絶対に英語の勉強も怠ってはいけません。大学入試はもちろん、入学後も英語はとても大切です。中にはTOEIC®やTOEFL®の成績を重視する大学もあります。
小論文と面接は事前の準備が大切です。私は受験の時に、トライデントの先生が模擬面接をしてくださったお陰で、面接に大きく自信ができました。
私の課程はみなさんとは違いますが、自分の進学経験を参考にしてもらえればと思います。トライデントの先生の協力で、満足した成績で理想の大学に進学できると信じています。



馬 靚靚さん
(出身国：中国)
名古屋市立
大学
人文社会学部

日本で希望の大学に合格するには次の二点が大切です。一つは日本留学試験での高得点、もう一つは受験当日の小論文と面接です。留学試験では日本語科目の高得点のほかに、それ以外の科目も良い点数を取らなければなりません。そのためには十分な学習が不可欠です。同時に、英語は大学の必修科目なので、英語能力も求められます。
面接については、話す内容の重要さだけでなく、流暢に話せるかどうか大切なポイントです。ですから、日本語を学習する過程の中で会話能力を重視し、たくさん話す事がポイントです。小論文の練習もとても大切です。大学では、論文形式で成績評価する科目も多いので、書く事も欠かせない能力です。そのほか、普段の学習、或いは受験の際にも、自信を持って取り組んでください。
自分を信じれば、必ず成功します!頑張ってください!

トライデント
大学合格への道

2012年4月

2013年4月

2014年3月

● 最短の1年間で大学へ

- 充実の2年間でワンランク上の大学を目指す
- 日本語コミュニケーションスキルを習得

1年次

2年次